



# シンポジウム ライティング支援のゆくえ ~レポート・卒業論文とその後~

**参加無料**

2012 **2/25 sat. 14:00** start

関西大学千里山キャンパス  
 第1学舎1号館6階 A601 教室

関西大学文学部では文部科学省大学教育推進プログラム(GP)「文学士を実質化する〈学びの環境リンク〉—卒論ラボ・スケール・カードの有機的な連携による“気づき”を促す仕組みづくり—」のもと、2011年4月にライティングセンター(卒論ラボ)を開設し、年間延べ約400名の学生の利用実績を挙げました。このたび、GP取組の2年間および(卒論ラボ)の初年度の総決算として、レポート・卒論やその他の文章の執筆について特色ある教育体制・支援体制を持つ大阪音楽大学、大阪市立大学経済学部、金沢工業大学からパネリストを迎え、各大学における組織的ライティング支援の実施・運営と「21世紀型市民」に求められるライティング能力の養成について、皆様との間で情報と問題意識を共有するイベントを催します。文章指導・ライティング教育にご興味のある教職員・大学院生のほか、どなたにもご参加いただけます。皆様ぜひとも誘いあわせのうえ、ふるってご参加ください。

### 交通アクセス

阪急千里線「関大前」駅下車  
 正門を越え総合図書館前で左折、直進(駅から徒歩約10分)。

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



## PROGRAM

**開会の挨拶** 14:00

市原 靖久 関西大学 副学長 (教育推進部長)  
 吾妻 重二 関西大学 文学部長 (GP 取組責任者)

**基調報告** 14:10

「〈卒論ラボ〉の運営と〈学びの環境リンク〉作り」  
 實淵 洋次 関西大学 文学部 特別任用助教

**パネルディスカッション** 14:35

「大学・学部の特徴を生かしたライティング支援」

**パネリスト** 本田 尋識 金沢工業大学 ライティングセンター 事務室長  
 申島 義裕 大阪市立大学 経済学部 教授  
 高橋 典子 大阪音楽大学 日本語ライティング支援室 助教  
**司会** 金田 純平 関西大学 文学部 特別任用准教授

**総合討議** 16:30

「レポート・卒業論文とその後」

**指定討論者** 山本 幾生 関西大学 文学部 教授 (GP 取組担当者)  
 佐藤 貴之 関西大学 大学院生  
 〈卒論ラボ〉 ティーチングアシスタント

**閉会の挨拶** 17:15

**懇親会** 17:45

**会場** 第1学舎1号館食堂 (懇親会費 3,000円をご用意ください)

### 参加ご希望の方は

メールもしくはFAXにてお申し込みください。

ご氏名・ご所属・連絡先メールアドレス・懇親会参加の有無をご記入し下記アドレスへメール [bungakushi@ml.kandai.jp](mailto:bungakushi@ml.kandai.jp)

本紙裏面の FAX 送信フォームに必要事項をご記入のうえ、下記 FAX 番号まで FAX **06-6330-3075**

お申し込み締切 **2012年2月17日(金)**

### お問い合わせ

関西大学文学部〈学びの環境リンク〉委員会  
 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号  
 TEL: 06-6368-1411 FAX: 06-6330-3075  
 Mail: [bungakushi@ml.kandai.jp](mailto:bungakushi@ml.kandai.jp)  
 Webサイト: <http://bungakushi.let.kansai-u.ac.jp/>